

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2003-308038(P2003-308038A)

【公開日】平成15年10月31日(2003.10.31)

【出願番号】特願2003-8418(P2003-8418)

【国際特許分類第7版】

G 09 G 3/20

G 02 F 1/1345

G 09 G 3/36

H 01 L 29/786

H 05 B 33/14

【F I】

G 09 G 3/20 6 2 2 E

G 09 G 3/20 6 1 1 H

G 09 G 3/20 6 1 1 J

G 09 G 3/20 6 2 2 B

G 09 G 3/20 6 2 3 B

G 09 G 3/20 6 2 3 H

G 09 G 3/20 6 4 2 A

G 09 G 3/20 6 7 0 K

G 09 G 3/20 6 7 0 L

G 02 F 1/1345

G 09 G 3/36

H 05 B 33/14 A

H 01 L 29/78 6 1 4

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月10日(2004.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

図4に示すように、インバータ307は、3個のPチャネル型TFTを並列に接続した回路と、3個のNチャネル型TFTを並列に接続した回路とによって構成されたインバータ回路を2つ並列に接続した構成をとっている。このように、チャネル幅の小さな(本実施例では30μm)TFTを複数組み合わせて用いることにより、チャネル幅の大きなTFTによってインバータを構成する場合に比較して、TFTのばらつきを解消できる。また、チャネル幅が大きいことによる発熱や劣化などを防ぐことができる。

【手続補正2】

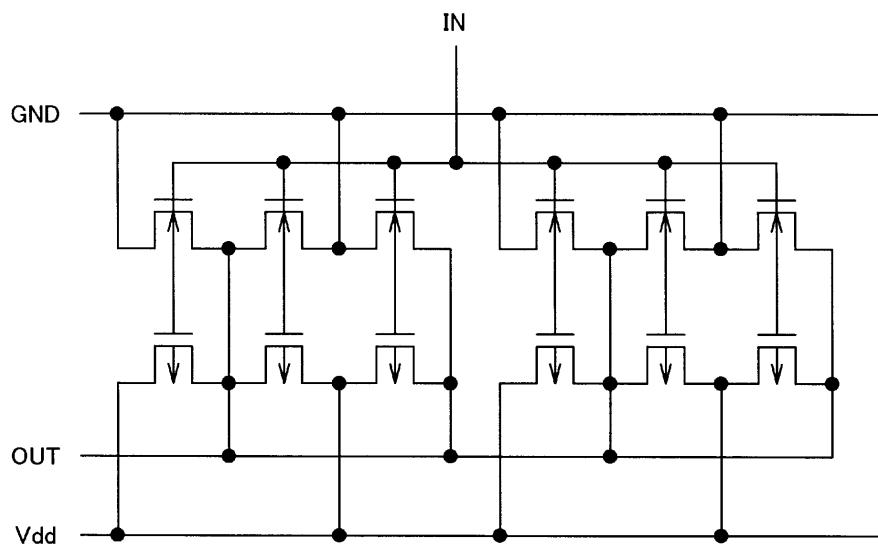
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】



インバータ307